

令和5年度

職員(被保険者本人)の健診・人間ドック

年1回の健康診断として、「生活習慣病予防健診」又は「人間ドック」の受診をお勧めし、下記のとおり補助しています(年度内1回)。下記の対象者の年齢は、R5.4.1～R6.3.31に達する年齢です。

(1)生活習慣病予防健診

事業所の定期健診として厚生連病院に委託して実施する健診です。

全被保険者を対象に7,500円/人を事業所に補助します。

申込及び補助金申請等は全て事業所毎になります。

<オプション検査>

補助額及び対象年齢

検査項目	補助額(健保負担)	対象者	
胃部レントゲン	5,300円	40歳以上	
子宮頸がん	各3,000円	頸部細胞診	20歳以上(女性)
		ヒトパピローマウイルス(HPV)検査※	
乳がん		エコー	30歳以上(女性)
		マンモグラフィー	40歳以上(女性)
①ABCリスク検診又は	①3,000円	30歳・35歳・40歳	
②ピロリ菌検査	②1,500円	加入期間中1回限り	
前立腺がん	2,000円	50歳以上(男性)	

※土浦協同病院、JAとりで総合医療センター、茨城西南医療センター病院代替3施設で検診可能。

(2)人間ドック

1)対象者

40・44・47・50・54・57・60歳以上74歳以下

*対象者には、R5.2月に通知いたしました。

2)補助額

27,000円(定額)

3)受診月

事業所の定期健診(生活習慣病予防健診)の受診月

*人間ドック受診後、健診結果(定期健診項目分)の写しを必ず事業所に提出して下さい。

4)オプション検査

検査項目	補助額(健保負担)	対象者
肺ドック	6,000円	40歳以上
脳ドック	12,000円	40歳以上
骨粗鬆症	1,000円	40歳以上(女性)
生活習慣病予防健診のオプション検査すべて(上表参照)		

5) 契約健診機関

1	水戸協同病院	水戸市
2	県北医療センター高萩協同病院	高萩市
3	土浦協同病院	土浦市
4	JA とりで総合医療センター	取手市
5	茨城西南医療センター病院	猿島郡境町
6	なめがた地域医療センター	行方市
7	茨城県メディカルセンター	水戸市
8	白十字会健診センター	神栖市
9	つくば総合健診センター(筑波メディカルセンター)	つくば市
10	日立総合健診センター(日製日立総合病院)	日立市
11	つくばトータルヘルスプラザ(筑波記念病院)	つくば市
12	東関東クリニック	水戸市
13	水戸済生会総合健診センター	水戸市
14	ひたちなか総合病院健診センター(旧日製水戸病院)	ひたちなか市
15	霞ヶ浦成人病研究事業団健診センター(東京医大茨城医療センター)	阿見町
16	友愛記念病院総合健診センター	古河市

6)検査項目

＜健診内容表＞

		生活習慣病予防健診	人間ドック	特定健康診査
問診		○	○	○
診察		○	○	○
身体計測	身長	○	○	○
	体重	○	○	○
	肥満度	○	○	
	BMI(体格指数)	○	○	○
	腹囲	○	○	○
循環器	血圧	○	○	○
	心電図	○	○	□
血液一般	赤血球数	○	○	□
	白血球数	○	○	
	血色素(ヘモグロビン)	○	○	□
	血液容積(ヘマトクリット)	○	○	□
血中脂質	総コレステロール	○	○	
	中性脂肪	○	○	○
	HDLコレステロール	○	○	○
	LDLコレステロール	○	○	○
糖代謝	尿糖	○	○	○
	血糖(空腹時)	○	○	○
	ヘモグロビンA1c	○	○	○
腎機能	尿酸	○	○	
	クレアチニン	○	○	□
	尿蛋白	○	○	○
	尿潜血	○	○	
肝機能	GOT	○	○	○
	GPT	○	○	○
	γ-GTP	○	○	○
胸部レントゲン		○	○	
消化器	胃部レントゲン	※オプション	○	
	腹部超音波		○	
	便潜血	○	○	
眼科	視力	○	○	
	眼底		○	□
	眼圧		○	
聴力		○	○	

※…40歳以上が補助対象

□…医師の判断により、選択的に実施する項目

☆皆様の健診結果については、当健康保険組合の個人情報保護管理規定に基づき厳重に保管し、当組合が行う保健師等による保健指導(特定保健指導を含む)・健康相談を受けるとき並びに特定の個人が識別されることがない方法で統計・調査研究を実施するときに限り使用されます。

(3)婦人科がん検診

婦人科がん検診は、生活習慣病予防健診と人間ドックのオプションの他、個人で直接検診を申込み、受診した場合にも 3,000 円の補助対象となります。

また、ヒトパピローマウイルス(HPV)検査は郵送検診も可能ですので、ぜひご利用ください。

	検査項目	対象者	補助額(健保負担)
子宮頸がん	頸部細胞診	20歳以上(女性)	各 3,000 円
	ヒトパピローマウイルス(HPV)検査		
乳がん	エコー	30歳以上(女性)	
	マンモグラフィー	40歳以上(女性)	

1)婦人科がん検診(オプション以外)の申請手続き

<重要>

あらかじめ、**ア**「**婦人科検診補助金申請書(個人申請用)**」を準備し持参のうえ検診受診して下さい。

- ① 事前準備 **ア**の申請書をダウンロード印刷する。(トップページ-申請書類一覧-健康づくり参照)
- ② 検診受診 **ア**の申請書を持参し、医療機関に証明欄を記入してもらい窓口で全額支払う。
- ③ 補助金の申請 上記の申請書に領収書(原本)を添付し、担当者経由で当健保に送付する。
医療機関の証明がない場合は、検査項目・金額記載の領収書(原本)が必要。
- ④ 健保より 健保に登録してある「給付金振込先口座」に振り込む。
補助金振込

注意事項

- 1)補助は各検査項目いずれも年度内 1 回です。
- 2)健康保険証を使用した場合や市町村が実施するがん検診は、補助対象外です。

2)ヒトパピローマウイルス(HPV)郵送検診(補助金申請手続不要)

医療機関に出向くことなく、自己採取による郵送検診が受けられます。

(申込～結果送付～事後フォローまで ICT 利用)

- ① 希望者は、事業所で回覧される申込書(チラシ)からスマートフォン等で **& Scan HPV セルフチェック** に申込み。
- ② **自己負担分 1,980 円を、クレジットカード決済**にて支払う。
- ③ 2～3 日後自宅にキットが郵送される。
- ④ **自身で採取し郵送する。**
- ⑤ 結果は、1～2 週間後スマートフォン等へ通知される。

ヒトパピローマウイルス(HPV)とは・・・

子宮頸がんリスクのあるウイルスです。多くは、感染しても自然に消失しますが、まれに感染が続く場合があります。

委託会社:Hatch Healthcare
(ハッチヘルスケア)